

学術委員会

委員長：櫻井 裕之

委員：漆館 聡志、小川 令、奥本 隆行、片平 次郎、加藤 久和、
久保 盾貴、齊藤 晋、清水 史明、清水 雄介、高木 誠司、
田中 里佳、永竿 智久、野口 昌彦、福本 恵三、松浦慎太郎、
松田 健、松峯 元、三川 信之、横田 和典、力久 直昭、
渡辺 頼勝

開催年月日：2018年4月12日、2018年10月19日、メール委員会随時

- 活動の概要：
1. 2018年4月10日福岡市電気ビル共創館にて春季学術講習会を「腫瘍」のテーマで開催した。申込者416名、完全受講者408名、欠席8名、聴講0名であった。
 2. 2018年10月18日京王プラザホテルにて秋季学術講習会を「瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド」のテーマで開催した。申込者291名、完全受講者284名、欠席7名、聴講0名であった。
 3. ICOPLAST award of excellence, 日本医学会奨励賞の候補者選考を行った。
 4. 2018年度学術奨励賞は機関誌以外の掲載論文に関して公募を行い、計18編(基礎部門12編、臨床部門6編)の応募があり、候補論文4編(基礎部門2編、臨床部門2編)を理事会に上申し、以下の2編に決定した。

基礎部門)

栗田昌和

論文名：In vivo reprogramming of wound-resident cells generates skin epithelial tissue

掲載誌：Nature

臨床部門)

齊藤 晋

論文名：Thenar Dysplasia in Radial Polydactyly Depends on the Level of Bifurcation.

掲載誌：Plast Reconstr Surg

用語部会

部会長：横田 和典

委員：大浦 紀彦、片岡 和哉、黒木 知明、西本 聡、原田 浩史、
宮本 純平、森岡 康祐

開催年月日：2018年4月12日、10月19日、メール委員会適宜

活動方針：1) 日本医学会辞書のなかで形成外科関連用語の改訂、新規用語を追加する。

2) 日本医学会分科会用語委員会を通じて書く学会間の学術用語の統一、標準化に形成外科分野からの意見を発信する。

懸案事項：1) 2009年の形成外科用語集第5版発行を最後に改訂せず、現在は日本医学会辞書をweb使用されるようになっている。日本医学会辞書と形成外科用語集第5版の照合作業は1/3終了しているが、引き続き残りの用語の照合を継続し、改訂を行う。

- 2) 昨年度行った日形会会員アンケート調査により、日本医学会辞書の認知が進んでいない実態が明らかになった。今後はホームページ、日形会誌を通じ、より周知に努めると共に使用してもらえるよう広報活動する。
- また、形成外科用語集第5版の改訂を希望する声も多く、改訂を行うか否か審議を進める。